

公益社団法人 神奈川県鍼灸師会

令和5年度第2回理事会(令和5年6月4日)

議 事 録

【日時】 令和5年6月4日(日) 20:10～22:00

【会場】 WEB 理事会 (WEB 会議アプリケーション Zoom 使用)

定刻に役員14名のWEB参加(会議アプリケーション Zoom 使用)およびWEB出席者の音声と映像が即時に他の出席者に伝わり、適時的確な意思表示が互いにできる仕組みとなっていることを確認し、本会議は成立したことを議長清水が宣言した。

【次第】 1、出席確認 2、議長選任 3、議事 4、議事録署名人選任 5、閉会の辞

【出席14名】 理事：清水(慎)、草山、藤田、清水(克)、大屋、平岡、秋澤、長野、橋口、高橋、三田

監事：森下、日野、窪田

【欠席0名】

【議長】 理事：清水(慎) 【書記】 草山、三田

【議事録署名人】 清水(慎)、森下、日野、窪田

【議題】

〔I〕 報告事項

1. 入退会の報告(2023年4月16日以降、6月3日まで)

入会者 0名

退会者 1名 正会員 相澤 綱

令和5年6月4日現在の会員数217名 (正会員207名、学生会員10名)

現在審議中 2名(岸 百華、須山香菜)

2. みなし決議案

・正会員入会審査 須山香菜殿 承認の件(令和5年5月30日) 承認

3. 会務報告(業務執行理事報告)

(1) 第1回業務執行理事会(5/31)

草山副会長より、本日議事に上がっている事項について話合いがあったとの報告があった。

4. 各部報告

(1) 総務部・IT委員会：

①神鍼会ホームページ移行完了報告

高橋 IT 委員会委員長より、4月28日までに日鍼会サーバー移行担当者による移行作業 <https://kanagawa.harikyu.or.jp/> ⇒ <https://harikyu-kanagawa.org/> が完了し、5月8日週および15日週にインフォビジョンによる更新作業を実施し問題無く更新可能であることを確認済であるとの報告があった。また、旧ホームページへのアクセス時、半年間は現ホームページへ自動転送され、その後、旧ホームページ(サーバー)削除予定であるとの報告があった。

②（公社）日本鍼灸師会 関東甲信越ブロック会議 会場視察

草山総務部長より、5月10日に（公社）日本鍼灸師会 関東甲信越ブロック会議の会場であるかながわ県民センターホール（〒221-0835 神奈川県横浜市神奈川区鶴屋町2丁目24-2）の視察を行ったとの報告があった。また、横浜駅からかながわ県民センターホールまでの道程およびかながわ県民センターホールから懇親会会場の崎陽軒までの道程の確認を行ったとの報告があった。

③社労士とのミーティング

草山総務部長より、社労士とのミーティングを行ったとの報告があった。パートタイマー規則、36協定、有給休暇規程など夏ぐらいに形式の整ったものができるとの報告があり、費用としては通常10万円相当であるが5万円で行っていただけるとの報告があった。

（2）財務部：

①令和4年度会計監査報告

清水（克）財務部長より、令和4年度会計監査報告が終了し、前々期の影響で赤字であり、今期は見直しが必要であるとの報告があった。6月2日（金）に総会資料を送付したとの報告があった。

（3）組織共済部：

藤田組織共済部長より、4月27日に第1回組織共済部・学生委員会会議、5月17日に第2回組織共済部・学生委員会会議を開催したとの報告があった。それらの会議において9月18日第2回学術講習会終了後に学生交流会の開催および12月9日第3回イブニングセミナー終了後にプチ忘年会の開催を企画しているとの報告があった。

また、7月6日お昼に呉竹鍼灸柔整専門学校にて業団説明会40分間（当会として20分間）を開催する予定で、呉竹鍼灸柔整専門学校の要望により神奈川県鍼灸マッサージ師会（20分間）と協調して行い、清水（克）理事および北原学生委員会委員長が担当予定であるとの報告があった。

（4）学術部：

大屋学術部長より、6月7日に第1回イブニングセミナーを開催したとの報告があった。

また、7月22日に第1回学術講習会（日本鍼灸師会・関東甲信越ブロック共催）が（一社）長野県針灸師会が担当による開催予定で、大屋学術部長が会場である長野県松本市ホテルニューステーションに現地参加予定であるとの報告があった。

また、9月18日に新人研修および第2回学術講習会が呉竹鍼灸柔整専門学校で開催予定であるとの報告があった。新人研修については講師の検討中であり、第2回学術講習会については米山鍼灸院院長・日本小児はり学会理事の鈴木信先生に内諾をいただいております、小児鍼について講義していただくことになっているとの報告があった。呉竹鍼灸柔整専門学校の学生20名を無料招待することおよび会場費は無料であるとの報告があった。

（5）広報部：

平岡広報副部長より、広報誌の作成が終了し印刷完了したものが事務局にあり、10部ずつ会員に送付する予定であるとの報告があった。また、会報誌および75周年記念誌について進めていくとの報告があった。75周年記念誌では巻頭の理事挨拶の作成を各理事・監事に依頼予定であり、学術部および総務部にすることの確認をメール予定であるとの説明があった。

（6）普及部：

秋澤普及部長より、6月2日第1回普及部委員会を開催し、中区民祭りハローよこはま

2023 の出店意向を提出したとの報告があった。また、10 月 29 日開催予定の横浜マラソンについて先方から連絡がまだないとの報告があった。

(7) 保険部：

橋口保険部長より、毎月の療養費適正運用指導会を実施したとの報告があった。また、5 月 25 日に（公社）日本鍼灸師会の第 3 回地域ケア ZOOM 行脚に参加し、80 名程度の参加があり、地域ケアの事例を元に意見交換と情報共有が行われたとの報告があった。

清水（克）理事より、国保連合会審査委員会の担当について次年度から 2 年間引き続き清水（克）理事が継続する方向であるとの報告があった。

(8) 危機管理委員会：

長野危機管理委員長より、8 月 27 日 10 時～16 時に令和 5 年度 日本赤十字社 救急法基礎講習が開催されるとの報告があった。

(9) 学生委員会：

大屋副会長より、学生会員の HP の募集案内の改訂を行い、Facebook に情報を掲載したとの報告があった。セイリン(株)主催の業団説明会にて許可を受けて学生委員会の案内を配布していただくようになったとの報告があった。

5. その他

①セイリン(株)業団担当者との話合

大屋副会長より、4 月よりセイリン(株)では施術上担当と業団担当に役割分掌がされ、先日業団担当者と面会を行い、その面会の中でセイリン(株)として業団との繋がりを強化し鍼を普及させたいとの話があったとの報告があった。先方よりパイオネックスゼロおよび健康知識の提供が行えるなどの話があり、当会として広報部および普及部と連携してセイリン(株)と話を詰めていくとの説明があった。

〔Ⅱ〕審議事項

(1) 総務部：

①令和 5 年度定時総会の開催場所・方法・役割

草山総務部長より、令和 5 年度定時総会について以下の項目が提案された。

(i) 開催日時は令和 5 年 6 月 25 日 14 時 00 分からとする

(ii) 会場は公益社団法人 神奈川県鍼灸師会 事務所および WEB (ZOOM を使用) とする

(iii) 司会者を草山総務部長、開会の辞を大屋副会長、会長挨拶を清水会長、閉会の辞を藤田副会長、書記を三田正樹会員とする

以上について、審議を行い、全会一致で承認した。

なお、議長については、定款第 16 条「総会の議長は、当該総会において、出席会員の中から選出する」により、総会において司会者一任を取り付けられれば、出席予定の吉田志郎会員を指名することとなった。

(2) 財務部：

①本間朋恵会員の財務部入部の承認について

清水（克）財務部長より、別紙推薦書の通り本間朋恵会員の財務部入部の推薦についての説明があった。本間朋恵会員の財務部入部について審議を行い、全会一致で承認した。

(3) 組織共済部：

①佐藤由紀子会員および三田正樹会員の組織共済部入部の承認について

藤田組織共済部長より、別紙推薦書の通り佐藤由紀子会員および三田正樹会員の組織共済部入部の推薦について説明があった。佐藤由紀子会員および三田正樹会員の組織共済部入部について審議を行い、全会一致で承認した。

②正会員入会審査 学生会員からの移行 岸百華会員の承認について

藤田組織共済部長より、学生会員である岸百華会員の正会員への入会について提案があった。岸百華会員の正会員への入会について審議を行い、全会一致で承認した。

(4) 学術部：

特になし。

(5) 広報部：

特になし。

(6) 普及部：

特になし。

(7) 保険部：

①前田直俊会員の保険部入部の承認について

橋口保険部長より、別紙推薦書の通り前田直俊会員の保険部入部の推薦についての説明があった。前田直俊会員の保険部入部について審議を行い、全会一致で承認した。

(8) 危機管理委員会：

特になし。

(9) 学生委員会：

①松尾彩子学生会員の学生委員の承認について

藤田組織共済部長より、別紙推薦書の通り松尾彩子学生会員の学生委員の推薦についての説明があった。松尾彩子学生会員の学生委員について審議を行い、全会一致で承認した。

なお、会務の手当については交通費のみ支給することとし、報酬規程を見直しすることとなった。

(10) その他：

特になし。

〔Ⅲ〕その他

①少林寺拳法世界大会への参加

草山副会長より、10月7・8日に日本武道館にて少林寺拳法世界大会が開催され、選手2千人および観客1万人ぐらいの来場が予想され、インドネシア、フランス、イギリス、アメリカなどの海外からの来場があり、そこに当会として健康相談またはツボ紹介などのブース出展を考えてみてはとの提案があった。

出展費用、人員、(公社)日本鍼灸師会および(公社)東京都鍼灸師会との協調などについての質問があった。草山副会長がより詳細を調査し検討することとなった。

以上、22:00をもって令和5年度第2回理事会が終了した事を議長清水が宣言し、閉会となった。

次回、令和5年度第3回理事会は、6月25日(日)定時総会終了後開催予定。

この議事録が正確であることを証するため、出席した代表理事および監事は記名押印する。

令和5年6月4日

代表理事

清水慎司



監事

森下元



監事

日野博



監事

窪田勤

